

令和6年度後期保護者アンケートの結果

釧路短期大学ふぞく幼稚園

いつもふぞく幼稚園にご支援ご協力をいただき、感謝申し上げます。

また、年2回の保護者アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。アンケートでいただいたご意見を全て職員で確認し、今後の参考とし対応等をまとめさせていただきました。

励ましの言葉には元気をいただき、気が付いてなかったこと、行き届かなかったことを反省し、職員で確認いたしました。お寄せいただいたご意見に心より感謝申し上げます。大変遅くなりましたが、ご意見・回答を取りまとめさせていただきましたのでご確認をお願いいたします。

ふぞく幼稚園 森

Q1 前期の姿について

(提出27家庭)

- 7.4%…1. 休みの日でも幼稚園に行きたがった。
- 63.0%…2. 毎日幼稚園に行きたがった。(登園を渋る、嫌がることはなかった)
- 7.4%…3. ほぼ毎日幼稚園に行きたがった。(1学期に1回~2回)
- 14.8%…4. 時々幼稚園に行きたがらなかった。(2~3週に1回~2回)
- 7.4%…5. 結構幼稚園に行くのを渋った、嫌がった(1週間に1度)
- 0.0%…6. とても幼稚園に行くのを渋った、嫌がった(週に何度も)
- 0.0%…7. 幼稚園に行かせるのが大変だった(泣いたり、強く拒んだりした)
- 3.7%…8. その他

Q4 職員の対応について

- 63.0%…1. とてもよい
- 22.2%…2. よい
- 18.5%…3. ふつう
- 0.0%…4. あまり良くない
- 0.0%…5. 悪い

Q2-1 後期のふぞく幼稚園の保育で継続して欲しい良かった点

○内はまとめた件数です

- イベント、お楽しみが多い。(園外保育、公園で遊んだり、遊学館、お買い物ごっこなど)④
- 製作のクオリティが素晴らしい。身近なものでの工作、クッキング、など継続して欲しい。③
- 雪遊びがとても良いなあと思いました。②
- お誕生日表に先生の誕生日の記載があっていいと思った。子ども達からもお祝いをする機会があるといい。
- それぞれの子どもにあった保育を無理強いしないで、ゆとりをもって見守ってくれる。
- LINEでおやつや飲み物の成分をお知らせしてくれるので安心です。
- お誕生会での出し物の参観や、参観日など日々の幼稚園で楽しんでいる姿を見ることがで嬉しかった。
- 服が汚れて着替えた際に、どうして汚れたのか、何を補充するのかを書いた紙を付けて下さるのが助かっています。
- 自由遊びの時にお店屋さんごっこ(品物作り屋や接客など)をしていて毎日楽しそうでした。いろいろなお店を相談して決めて実際にやらせてもらい、だんだんとクオリティも上がっていると実感しました。おもちゃで遊びだけでなく「子どもで考えてやってみる」を見守ってくれる先生方にとても感謝しています。
- 預かり保育での工作をとても楽しんでいます。必要な物などあれば持参しますのでこのまま続けて欲しいです。

Q3-1 後期の行事でこのまま継続して欲しい良かった点

- (全て)子ども達の為にいろいろと考えて準備をしていただいて全ての行事が子ども達の思い出になり、家に帰っても楽しかったことを話してくれる。季節の行事はその由来なども学べるよい機会になると思います。⑨
ひなまつり・せつぶん・ふぞくこども祭り・お誕生会・お別れ会・クラスの七五三
- (お遊戯会)クラス毎がいい。衣装が可愛すぎました。作ってくださりありがとうございました。人前で、歌って踊って成長したところが見られてよかったです。④
- (お別れ会)きりんさんだけではなく、他のクラスにとっても思い出に残るようで楽しそうです。②
- (餅つき)お家ではなかなかさせてあげることができないので、させてもらえてうれしいです。②
- (スケート保育)たった4回でどんどん上達し楽しんでいる姿を見ることができ、子どもってすごい！！って感動しました。小学校のスケート授業にもスムーズに入っていけるのでありがたいです。回数増やせるといいです。②
- (節分)先生方の仮装が思っていたよりリアルで良かった。今年は怖がらずに参加できました。
- (保育参観)一緒に遊ぶのも楽しかったのですが、保育の様子を見ることで普段の様子を想像でき良かったです。
- (年長の親子交流会)普段下の子に手がかかるてしまう分、子どもと一緒に遊んだり、協力してゲームしたり親としても良い思い出になりました。
- (クリスマスお誕生会)サンタクロースとの質問コーナーは、子ども達がとっても楽しそうでとても良い思い出になると思います。是非継続して欲しいです。

Q4-1/2 職員の対応について

- いつも笑顔で接して挨拶してくれて、話しかけやすい。⑦
- 他のクラスの先生方も園での様子を教えてくださる。⑥
- 担任の先生だけでなくクラスに関係なく子ども一人ひとりに接して声をかけてくれる。⑤
- 運転手さんもいつも安全運転で子どもに接してくれる。業務以上雪かきも朝早くからありがとうございます。③
- バスでの登園降園をとっても楽しんでいる。クイズ、しりとり、なぞなぞなど③
- 帰ってきて楽しい話をいっぱいしてくれます。②
- 毎日元気いっぱいに保育をしてくださったので、毎日幼稚園に行くのを楽しみにしています。
- まだあまり幼稚園でのことを話してくれることが少ないと、話してくれるとやはり嬉しく思います。
- 毎朝バス内から会釈で挨拶をしてくれる。先生と親が話している時なんか子どもとしゃべってくれていました。
- バス通園に変更してから自分で様子を見られる機会が減ったので、時々クラス担任の先生から様子を伝言してくださり嬉しいです。
- アドバイスをくれたり、親身に話をきいてくれることです。
- 先生達の温かさで子どもはもちろん親も特別な幼稚園生活を過ごすことができました。子ども達の安全を第一にいろいろと考え子ども達の思い出に残る保育を諦めないでくれたことに感謝します。どうか無理せず頑張ってください。
- ふぞく幼稚園の遊びを通して保育をするところがうちの子にはとてもあってるので、毎日楽しかった！！と帰宅しています。
- 延期になったり、中止になったりした行事もありましたが、1年間とても楽しく幼稚園に通うことができました。楽しかったことや、うれしかったことをずっと覚えていて子ども達の中で大切な思い出として残っているように感じました。

後期の附属幼稚園の行事・保育で改善して欲しい点・幼稚園に対するご意見ご要望疑問など…。

■お遊戯会はクラス全体の出し物とお遊戯で子どもの立ち位置が変わりどちらかは見づらいということがありました。次にお遊戯に出る子どもの保護者が見やすい位置に席を交換できるとよいと思いました。自分の子が出ないのに一番前で見るのは申し訳ないと思いました。

ご配慮ありがとうございます。わが子が出ていないのに前で見ることが心苦しいというご意見ですが、運動会では会場が広いので交替しながら見ることができても、広さ・時間的にも、お遊戯室では位置を交替しながら見ることはなかなか難しいです。お遊戯会を全クラス1回開催で人数を限定しなかったころに比べると、現在は三部制で会場の人数は5分の1,6分の1になっておりますので、ご了承をお願いします。

■(雪中運動会)例年1月に雪が降ることが少ないような気がするので2月の開催でもよいかなあと思いました。

■(雪中運動会)雪が無くて中止になって残念でした。最近は1月に雪があまりないので2月に変えてみてはどうでしょうか？(2月も行事で忙しいと思いますが)

■(雪中運動会)今年は雪のタイミングが悪く運動会はできませんでしたが、親の観覧無しでも普段の保育の中で同様の遊びを取り入れてあげたら子ども達は楽しめたのではないかと思いました。(雪の降った翌日など)

今年1月の雪中運動会は久しぶりに中止(毎年降雪の心配をしておりますが)となってしまいました。最近は2月の積雪は多いのですが、3学期は卒園式を控えたきりん組さんを含めて行事が立て込んでおりますので、今後行事のバランスを見て検討させていただきます。ご意見の通り、雪が降った時には、園庭やグラウンドでダイナミックに楽しく雪で遊びます。

■(4月の誕生会)12月のクリスマス誕生会に写真を撮りに参加しましたが、お誕生会に参加する親の滞在時間の長さに驚き4月を5月と併せるとか同じ扱いにして欲しかったです。その時間が羨ましかったです。

ご意見ありがとうございます。ふぞく幼稚園のお誕生会にはゲームの月、クラスの出し物の月、先生の出し物の月、クリスマスやお雛様の行事と合わせた月と毎回プログラムが違っております。4月だけは年少うさぎ組さんが初めて参加するために午前保育で短いプログラムとなっております。今年の様に4月中に午後保育が始まても、年少組の入園2週間の状況を考えると長時間のお誕生会は難しいと考えております。月によってプログラムは違ってもベースになる部分は変わらず、みんなでお祝いする気持ちも変わらませんので、ご了承いただくようお願いいたします。

■行事が多くて子ども達は楽しそうですが、職員さん達の負担が大きいか気になりました。私の意見ですが、普段楽しく事故なく過ごしてくれたらそれだけで十分だと思っています。

職員へのお気遣いありがとうございます。担任・副担任は子ども達の保育を一番に、良い経験、体験をさせたいといろいろ工夫し、準備に取り組んでおります。園長の私が「そこまで頑張って準備しなくてもいいのでは…。」と思うことも無い訳ではありません。子ども達の保育を第一に考える職員の健康を考えるのが私の仕事です。幼稚園として、より効率的に、適切な準備をしていくことができるようになります。

■いやいやして離れない時にご支援いただいている。スムーズに離れられるように協力していただけるとありがたいです。

子ども達は、朝保護者と離れることを嫌がったり、帰りには「もうすこしあそびたかった。」と泣いたり、その時の気持ちによってさまざまな行動をします。幼稚園では朝は泣いていてもすぐに気持ちを変えて楽しめるように働きかけています。帰りもスムーズに帰ることができますようにしています。子ども達が、疲れたり、甘えたかったりと状況は様々ですが、なるべくスムーズな登降園に努めます。

■汚れたら着替えた時におしらせしてくれるのはいいのですが、その紙に「〇〇さんのお母さんに」と印字されています。お父さんやそれ以外の方が育児に携わっているご家庭もあると思うので「保護者の方」「お家の方」としたほうがいいと思います。園だよりの誕生会の案内文も「お母様」になっています。

■家でも「女の子チーム」と家族を分けたがったりしていて、園でもそのようなことがあるのかなあと思います。性的マイノリティの子への配慮があるといいなと思います。(子どもも多様性を学べそうです。)

幼稚園には、従来「お母さん中心文化」がありました。(敢えて過去形です。) ふぞく幼稚園でもお便りなどでの記述、行事の内容、卒園式の呼びかけなども検討し変更しております。また幼稚園で「男の子だから」、「女の子だから」と「男女別」での指示はしないようにしております。ただ、幼児に対する言葉遣いとしてトイレの使い方で「男の子」「女の子」の声掛けをしたり、「保護者」や「きょうだい」が使いにくいこともある「お父さん・お母さん」「おにいさん・おねえさん」と言う場合もあります。最近は、「母の日」「父の日」を取り止めて「ファミリーデー」にしている幼稚園もあります。幼稚園での適切な対応に努めます。これから子ども達が育っていく社会は、性別に関わらずに尊重され、言いたい事が言えて、やりたい事ができる社会であって欲しいと願っています。

■ケガが多いように思い心配でした。

■2度くらい何の報告もなくケガをして帰って来たことがあった。(擦り傷ができて痛がっていた。とげが刺さっていた等。) 子どもにもケガをしたらすぐ先生や親に教えるように言っていたのですがなかなかできず…。言えない子もいると思うのでもう少し気にしていただけると助かります。

ケガでご心配をお掛けして大変申し訳ありませんでした。ふぞく幼稚園では広い園庭やグラウンドを使い自由遊びをしていますのでケガの危険性があることを職員一同承知した上で安全確保に取り組んでいます。ケガをしないように、「鬼ごっこは一方方向に逃げて、逆回りをしない。」「走らない、登らない、跳ばない…。」と子どもの遊びを狭めることはせずに、安全を確保できるよう全職員で子ども達を見守っていくようにしています。子ども達は1本ずつ新聞紙を丸めた「自分の剣」を持っており、それで日常的に戦いごっこをしながら「やさしく戯ってね。」「大人も痛いよ。」と伝えています。以前保護者から「子ども達に敢えて剣を持たせるなら、『痛み』や『ルール』、『使い方』をしっかり教えて欲しい。」とご意見をいただいたこともあります。今回のご指摘のように、ケガや、ケガをしたことを幼稚園で認識できていない場合があった事は、大変申し訳なく思っております。職員で遊びを見守ることと同時に子ども達にケガはないかの状況を確認すること、子ども達には困った時にはすぐに先生に言うように重ねて伝えていきます。業者による遊具の点検、毎朝職員による遊具や園庭のチェックを行い事故の予防に更に努めてまいります。幼稚園では今後も「自由保育の日」を設けるなど、自由に遊ぶことを大切に安全確保に努めてまいりますので、ご家庭で気が付いたこと、心配なことがありましたらいつでもお問い合わせください。

■駐車場の水はけが悪く車を降りられないほどの水たまりがあります。改善していただけると嬉しいです。

■毎年申し訳ないのですが駐車場が見づらい、雪解け時期は水たまりで乗降が大変なので改善して欲しいです。

駐車場ではいつもご迷惑をお掛けして大変申し訳ありません。融雪時期にはどうしても水たまりができてしまいます。今年は碎石を入れて均しましたが、まだまだ十分でないことは認識しております。今後とも設置者である縁ヶ岡学園と相談しながら改善に努めてまいります。

■天気が悪い時など園庭に車を入れて迎えに行って、とてもありがたかったです。安全面での配慮が必要で園庭に車を入れて迎えに行く機会が増えるとありがたいです。

園庭は子ども達が遊ぶ場所の為、園庭へのお迎えの駐車は基本的に子ども達の安全を考えて行っておりません。ただ、体育館横の駐車場が使用できない場合に園庭に駐車することはありました。送迎時に園庭に駐車をする予定は今後もありません。ただ、送迎の方の体調や、下のお子さんの関係でどうしても階段を上がることが難しい場合等はいつでもご連絡・相談ください。

■お誕生会の時なども玄関が開錠されており、もしイベントの日程を知っている人が保護者の振りをして入ってしまうことが無いのか少し不安になります。

幼稚園では、職員室に職員のいない時には玄関を施錠することにしています。ふぞく幼稚園では子ども達の戸外で過ごす割合が高く、その為に玄関が開錠されていることが多いと思います。ご指摘の通り、最近子どもが巻き込まれる事件事故も多いので、事故やトラブルの無いように安全確保には職員で再度確認し、十分注意してまいります。

■家に絵本がたくさんあるので、毎月の絵本購入が任意になると嬉しいです。

月間絵本についてのご意見ありがとうございます。月間絵本は全員で同じ絵本を持ち、幼稚園で読み聞かせを聞き、ご家庭で保護者と一緒に、年齢によっては自分で開いたりする経験の為に購入しております。趣旨をご理解の上、ご活用をお願いいたします。

■肩掛けカバンのみの登園はなぜでしょうか？身体のゆがみなど、気になっています。

幼稚園では、肩掛けカバンの難しいカンガルークラブさんはリュックを使っておりますが、園児には肩掛けカバンの使用をお願いしています。リュックを使用しているお子さんには、肩掛けカバンへ順次替えていくようにお願いしています。現在、バス通園の子が多く、リュックを背負っていては、バスの座席に安全に座ることはできません。大きなリュックを背負って座りにくい場合には、空いた座席などに下ろして座っております。

また、お部屋でロッカーを二人で一つずつ使っているため大きなリュックが入らず、毎朝職員が中身を確認しやすいこともあって肩掛けバックでの登園をお願いしています。ご了承ください。

■年少や年中の時は、クラス役員さんはそれほど必要ないかな？と思いましたが、年長の時は卒園に向けて色々決めることがあるので、やはりクラス役員さんは必要かな？と感じました。上の子がいてある程度流れが分かっているお母さん方も何人かいますが、皆さん気になっているけれど誰に聞いたらいいのか？でしゃばると思われないか？など気にしているお母さんもいたので、そういうのをまとめる人が居たらスムーズに行えるのではないかと思いました。

ご意見ありがとうございます。子ども園になる前の幼稚園の時には父母会長さんがいて、各クラス2名の役員さんがいる7名体制で父母会を行っており、クラス毎に学期毎の茶話会、バザーの準備・品物製作、役員会なども活発に行われておりました。子ども園になり、ご両親揃ってお仕事をされるご家庭が増える中、役員を学級委員に変更して連絡調整役とし、その後はそれも取りやめにいたしました。幼稚園では保護者と幼稚園の繋がり、保護者同士の繋がりは子ども達の健やかな成長の為には重要であると考えてますが、家庭や保護者の状況も変化する中、公立校のPTAも任意加入になってきています。幼稚園では、組織の運営として対外的に父母会長を選出する必要はありますが、幼稚園として年長組だけ卒園の為に役員さん決めるということはいたしません。ただ、年長組の保護者で必要とお考えでしたら、いつでもご相談ください。1学期の参観日の懇談で、時間を取りることも可能です。

■以前風邪を引いた時に、行事が間近に控えていたこともあり、外遊びをしないようにお願いしていましたが、外で遊んでいたことがありました。たくさん園児がいる中で把握するのは大変かと思いますが、子どもの体調管理にご協力頂けるとありがたいです。

幼稚園では「外遊びはさせないでください。」「水遊びはできません。」等のご連絡を職員にしていただくようにお願いしています。ご連絡いただいたのに、連絡・確認不足でそのような状況になって大変申し訳ありませんでした。子ども達は、お友達が水遊びをしているのを見ればしたくなり、雪遊びをしているのを見たらしたくなってしまいます。職員間の連絡を徹底させてそのようなことの無いようにいたします。今後とも宜しくお願ひいたします。

■夏に園周囲のベンキ塗りをされるお父さんや男の先生達に感謝しています。冬にあった「父さんズ」の飲み会は、園で行う必要があったのでしょうか？お母さん方と先生達とそういった交流をする機会は無いのでなぜと疑問に思いました。

ふぞく幼稚園では「父さんズ」の他にも、以前は「母さんズ」「年長組の謝恩会」「学期ごとのクラス茶話会」などが行われていました。「母さんズ」は、スタート時は夜に行われていたのですが、参加者も限られるためランチに行われるようになり(参加希望者に事前にメニューを配布し、注文していただいて取りまとめて、当日代金を徴収する…など)続けられてきました。その形でも、参加者が減り、職員の負担も増す中、保護者からの「取り止めては？」の声もあって行われなくなりました。「年長組の謝恩会」や「学期ごとの茶話会」も長年続けられてきましたが、参加する事、参加費等も負担だというご意見の中、コロナ禍を契機に取りやめることになりました。「父さんズ」はコロナ禍では作業だけ、コロナの収束後は作業後参加者に家族も交えて焼肉も行う形で続けられてきました。ふぞく幼稚園は、20年以上前からその当時は珍しかった男性保育士が勤務していて、中々幼稚園の行事に参加できないお父さんが参加して意見の交流ができるようなイベントとして始まり、現在まで継続しています。冬の「父さんズ」は夏に参加できなかった方がいたら…、と声掛けがされました。昨年夏の幼稚園の作業には沢山参加してくださって、園舎の清掃やベンキ塗りに活躍してくださいました。今後も幼稚園の保護者の交流の在り方等については、状況に合わせて変わっていくことがあると思います。ご意見や、お気づきのことがありましたらお知らせください。

■前のアンケートで書き忘れましたが、運動会のDVDが無かったのが残念でした。相談して欲しかったです。

幼稚園のDVDを楽しみにしていただけてありがとうございます。幼稚園のお遊戯会・運動会のDVDは業者に委託しており、幼稚園では購入枚数と金額を取りまとめるだけなのですが、DVDを作成する必要経費代(定額分)を販売できない場合には幼稚園がその差額を支払っておりました。運動会はコロナ後に2部制となり、自由にお子さんを撮影できるようになったため、DVDの売れる枚数が激減したため、幼稚園での必要経費分の支払い額も増えた為作成を取り止めました。DVDを撮影する業者さんはふぞく幼稚園の元保護者で練習風景等も入れていつも素敵なDVDを作成してくださいます。お遊戯会のDVDについては園児数も減っていますので、今年度よりカメラマンの減員で人件費を削減して価格を抑えて販売し、何とか必要経費分を貯め作成を継続したいと思っています。行事写真についてはフォトグラファーの大澤さんに撮影と販売をお願いしておりますが、諸物価高騰の折、価格を据え置くため本年より見本写真の園内展示を取り止めてネットでの閲覧のみといたしました。お家で見ることのできない場合には幼稚園にご相談ください。

幼稚園では子ども達の健やかな成長の為に、ご家庭と幼稚園の連携が必要不可欠だと考えています。幼稚園としての方針、施設設備の関係でできないことは勿論ありますが、保護者の皆様のご不安やご意見はしっかりと伺って、対応して参りたいと思っています。10月と3月の2回のアンケートには是非積極的に御参加ください。

お子様の様子で、「あれ？」「いつもと違う？」と何か気に掛かることがありましたら、いつでも幼稚園までお知らせください。（「あれ？」「いつもと違う？」という保護者の違和感は大切です！）子ども達がたくさん遊んで、たくさん体験し、わくわく登園できる幼稚園を目指し職員一同努力してまいりますので、令和7年度もよろしくお願ひいたします。

***字が小さく読みにくくて大変申し訳ありません。**

***アンケートの実施や、このアンケートの取りまとめにご質問・ご意見がありましらいつでもお知らせください。（森）**